

衛験第 21-0203-A1

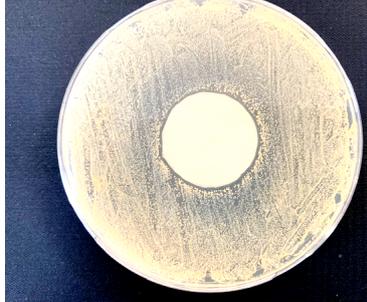
抗菌効力試験

試験依頼者 日本健康科学研究センター 様

〒792-2705 香川県東かがわ市白鳥 66 番地 1

TEL (0879) 25-0833

FAX (0879) 25-5833

試料名	フィルムスキン持続処方 No L-4	20 ml	検品数 [1 菌] n=2 封印 有 無		
試験方法	ハローテスト	Lot	10113L		
採取日時	2021年 2月 4日	検査受付日	2021年 2月 5日		
検査法	<p>試験1 下記試験菌を平板培地に塗抹後、円形濾紙に試料原液と試料 10 倍希釈液を浸透させて、それぞれ培地上に密着貼付培養し試料 10 倍希釈液塗布後 5 時間後の物と比較した。試料周辺の透明な発育阻止帯（ハロー）の幅を測定した。①・②・③</p> <p>直接法 下記試験菌を平板培地に塗抹後、試料原液と試料 10 倍希釈を 3 cm 直線状に塗布し培養後、発育阻止帯（ハロー）の幅を各測定した。④・⑤</p>				
試験使用菌	Staphylococcus aureus 黄色ブドウ球菌 (MSSA)				
接種菌液濃度	2.5 × 10 ⁶ /ml				
					
① 試料原液					
					
② 試料 10 倍希釈液塗布直後					
					
③ 試料 10 倍希釈液塗布 5 時間後					
					
④ 直接法 試料原液					
					
⑤ 直接法 試料 10 倍希釈					
	②	②	③	④	⑤
ハロー最大幅	0 mm	3 mm	1 mm	10 mm	24 mm
総評	<p>濾紙を使ったハロー試験は、試料 10 倍希釈液で浸透性がよく抗菌力（明瞭なハロー）を直後 で認め、5 時間経過後では試料乾燥により抗菌力低下が考えられた。 直接法は、試料原液と試料 10 倍希釈液の比較した結果、試料 10 倍希釈液において明瞭なハロ ーを認めた。</p>				

食品検査 フードテスト 21

〒799-0711 日本食品微生物学会会員

愛媛県四国中央市土居町土居 196-1

TEL/FAX 0896-74-7315

試験責任者

この試験成績の内容を転載する場合は、事前にご連絡ください。